



岩手県中小企業家同友会 経営労働委員会委員長

みとや こう
水戸谷 剛

経営環境はより厳しさを増し、人口減少、超少子高齢化がますます進む中、地域経済の衰退は深刻な状況にあります。様々な課題が明確になりつつある今、地域に根ざす私たち同友会の役割が今後より一層大きなものとなってきます。我われ中小企業経営者は地域経済を支える主体者として経営の本質を学び「労使見解」の精神を反映させた経営姿勢を確立していかなくてはなりません。

人を生かす経営の総合実践を学ぶ機会でもある経営労働問題全国交流会を中同協創立50周年の今年、岩手の地で開催されることに感謝し、また2年後に創立30年の節目を迎える岩手同友会のこれまでの歴史や未来を感じて戴けるように、みなさまのお越しを盛岡でお待ちしております。

参加対象

- (1) 各地経営労働委員、経営指針成文化運動等に携わる役員
- (2) 同友会がめざす企業づくり運動を推進する会員及び事務局
- (3) 経営指針を成文化し、企業変革支援プログラムに取り組んでいる会員

開催趣旨

1984年から毎年開催していた「中小企業労使問題全国交流会」と、2006年から開催していた「経営指針成文化運動交流会」を2009年に合同で開催。以降隔年で「経営労働問題全国交流会」として開催しています。

開催趣旨としては、中同協経営労働委員会が所管する各分野の交流や経営労働・経営指針に携わる各同友会会員が企業づくり運動について、より見識を深めることをめざしています。

開催意義

- (1) 経営労働委員会が担当する4部門(①労使見解の普及、②経営指針成文化・実践運動の推進、③企業変革支援プログラムの作成と普及、④労使における今日的課題の検討)について見識を深め、同友会がめざす企業づくりの運動を交流・推進する場とします。
- (2) 各地で「人を生かす経営」=「労使見解」の実施企業を増やし雇用と地域をまもる中小企業の役割を再認識し、地域からの期待に応えられる企業づくりの方向を確認する場とします。

日時・会場

日時 2019年8月29日(木) 正午受付/13時開会～8月30日(金) 正午閉会
会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING (盛岡市盛岡駅前北通2-27 TEL 019-625-1211 JR盛岡駅より徒歩約3分)
内容 問題提起、事例報告、グループ討論、特別報告、夕食交流会
会費 18,000円(夕食交流会代含む) ※宿泊・交通費別途
 (※消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため課税仕入れにはしないようにお願いします)
申込締切 8月16日(金) ※8月17日(土)以降のキャンセルは会費の全額をご負担いただきます。

タイムスケジュール

8月29日(木)

- 12:00 受付開始
- 13:00 全体会・問題提起1
(林 哲也氏: 中同協経営労働委員会委員長)
- 14:25 事例報告(宮城・香川同友会)
- 16:05 グループ討論
- 17:55 1日目のまとめ
- 18:00 全体会終了
- 18:15 夕食交流会
- 19:45 夕食交流会終了

8月30日(金)

- 9:00 全体会
特別報告(岩手同友会)
問題提起2
(山田 茂氏: 中同協経営労働委員会副委員長)
- 10:50 グループ討論
- 11:50 全体まとめ
- 11:55 閉会あいさつ
- 12:00 閉会

会場近隣の会員企業ホテル

ホテルメトロポリタン盛岡本館 TEL: 019-625-1211
盛岡市盛岡駅前通1-44 (JR盛岡駅徒歩1分)

アートホテル盛岡 TEL: 019-625-2131
盛岡市大通3丁目3-18 (JR盛岡駅徒歩7分)

ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING TEL: 019-625-1211
盛岡市盛岡駅前北通2-27 (JR盛岡駅徒歩3分)

ホテルエース盛岡 TEL: 019-654-3811
盛岡市中央通2丁目11-35 (JR盛岡駅徒歩10分)

※キリトリ※

企業名	フリガナ	
社内役職	氏名	(男・女)
同友会役職		

◆お申込みは所属の同友会事務局までお願いします。◆本登録内容は会運営のため参加者名簿等に活用しそれ以外に使用することはありません。
◆本会の模様を撮影・録音し印刷やインターネットで公開させていただく事があります。不都合がありましたら所属同友会までご連絡ください。



2019年 第6回 経営労働問題 全国交流会 in 岩手

人を生かす経営の実践を地域の隅々にまで広げよう

日時/2019年8月29日(木) 13:00～30日(金) 12:00

会場/ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING (盛岡市・JR盛岡駅前)

会費/18,000円(夕食交流会代含む)
※宿泊・交通費別途

※消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため課税仕入れにはしないようにお願いします。



中小企業家同友会全国協議会

主催 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-7-16 市ヶ谷KTビル3F
TEL 03-5215-0877 FAX 03-5215-0878
URL <http://www.doyu.jp/>

岩手県中小企業家同友会

設置 〒020-0878 岩手県盛岡市肴町4-5 岩手酒類卸ビル3F
TEL 019-626-4477 FAX 019-626-1644
URL <http://www.iwate.doyu.jp/>

問題提起

1

私たちに求められる
「地域に生きる企業づくりへの覚悟、そして実践」
～同友会らしい企業づくりを阻む『3つの壁』～



大きな経営環境の変化の中で、「労使見解」に基づく「人を生かす経営」を実践していくことが一段と求められる時代を迎えています。一方、「経営指針や採用、社員教育の活動の連携が不十分」、「企業での実践につながらない」などの課題も指摘されています。「人を生かす経営」の総合実践を推進し、地域になくはならない企業づくりを進めるために、役員として、経営者としての覚悟、そして実践のありかたを考えます。

中同協 経営労働委員長
香川同友会 代表理事
はやし てつ や
林 哲也 氏
香川県ケアマネジメントセンター(株) 代表取締役

会社プロフィール

創業 1999年
資本金 1,000万円
年商 2億7,000万円(グループ合計)
社員数 54名(グループ合計、内パート12名)
事業内容 ケアプラン作成、介護保険に関するコンサル業務
URL <http://www.godo-kco.jp/>

「経営指針実践運動」と「共同求人活動」の到達点と課題

宮城同友会は1992年より現在の「経営指針を創る会」をスタートし、今期で29期目を迎えました。宮城同友会の経営指針の成文化と実践運動の歴史は「企業づくり」「宮城同友会づくり」そのものでした。また、同時期の1989年にスタートした共同求人活動は、「地域全体で若者を育て、地域に若者を残す」という理念に到達し、現在では地域ぐるみの運動へと発展しています。「経営指針の実践」と「採用・教育」を一体で取り組む実践運動の到達点と課題について学び合います。



宮城同友会
副代表理事、経営労働委員長
げん ち まなぶ
玄地 学 氏
東洋産業(株) 代表取締役

会社プロフィール

創業 1985年
資本金 1,800万円
年商 2億7,000万円
社員数 9名(内パート2名)
事業内容 総合衛生プロデュース業
URL <http://eco-toyo.co.jp/>



宮城同友会
共同求人委員長、大崎支部副支部長
ひき ち ゆたか
引地 豊 氏
(株)国本 代表取締役

会社プロフィール

創業 1972年
資本金 1,800万円
年商 22億円
社員数 50名(内パート3名)
事業内容 金属スクラップ・古紙の回収・選別加工、産業廃棄物収集運搬・処分
URL <http://kunimoto.biz>

事例報告 1

点が線となる
「人を生かす経営」の総合実践
考え方が変われば行動が変わる

かつて手袋産業で栄えていた東かがわ市は、実質的な産業の空洞化により人口減少・少子高齢化の問題に直面しています。田部氏がそれぞれ点として取り組んでいた『採用』『教育』『障がい者雇用』は、経営指針を成文化することで線として繋がり、「人を生かす経営の総合実践企業」として地域の仲間と共に東かがわ市を変えようとしています。タナベ刺繍の企業実践から「地域を変える同友会らしい企業とは何か？」を学びます。



香川同友会 理事、社員教育委員長
たなべ とも あき
田部 智章 氏
(株)タナベ刺繍 代表取締役

会社プロフィール

創業 1969年
資本金 1,000万円
年商 1億3,000万円
社員数 21名(内役員3名、パート3名) / 社外手内職5名
事業内容 企画及びデザイン制作・服飾二次加工全般・衣類及び雑貨 OEM
URL <http://www.e-tanabe.net/>

事例報告 2

特別報告

自主性が自然に発揮できる企業、同友会をみざして
～人を生かす経営の精神の継承はすべてを受け入れること～

親会社の不渡りで倒産寸前の会社を当時工場長だった水戸谷完爾氏が引き受け、社内の労働環境の整備に始まり組織を確立、会社を立て直しました。同友会と出会い、「社員教育は会社の業績を伸ばすためではない」との話に衝撃を受け、そこから一人ひとりの自主性が自然に発揮できる企業をみざしてきました。

26年間、労使見解を基軸に据え、一貫して「どういう環境なら100%力を発揮してもらえるのか。考えれば自ずと答えが出る」との考えで、岩手同友会の経営労働委員長を親子2代で担い、会社も同友会も次世代に継承できる組織をつくり上げました。こうした継承の姿は、企業、同友会のみならず地域全体にも人を生かす経営の精神の大切さを伝え広げています。



岩手同友会
相談役理事
み と や かん じ
水戸谷 完爾 氏
東日本機電開発(株) 取締役会長



岩手同友会
副代表理事
経営労働委員長
み と や こう
水戸谷 剛 氏
東日本機電開発(株) 代表取締役

会社プロフィール

創業 1971年
資本金 1,000万円
年商 5億3,500万円
社員数 52名(内パート5名)
事業内容 上下水プラントや農林漁業向けの制御盤及び監視盤等の製造・販売。特殊肥料の製造販売。いしご閉鎖型高設栽培システムの施工・販売
URL <http://kidenkaiatsu.com/>

問題提起

2

今こそ「働く環境づくり」の運動を推進しよう
～経営指針を全社一丸で実践するために～



同友会がめざす「人を生かす経営」の原点は、「労使見解」にある「労働者の生活を保障するとともに、高い志気のもとに、労働者の自発性が発揮される状態」をつくることです。そのためには、経営者と社員の信頼関係の構築とともに、社員が自らの未来を描ける環境をつくるのが大切です。中同協発行の『働く環境づくりの手引き』の意義、その実践事例などから、「働く環境づくり」の運動をいかに推進するかを考えます。

中同協 経営労働副委員長
大阪同友会 代表理事
やま だ しげる
山田 茂 氏
(株)山田製作所 代表取締役

会社プロフィール

創業 1959年
資本金 1,000万円
年商 3億1,188万円
社員数 19名(内パート1名)
事業内容 製缶・板金加工及び産業用機械設計製作
URL <http://www.yamada-ss.co.jp>